



つきだ

月田みどりの会（前橋市）

地区の概要

平地農業地域

- 本地域は前橋市の東部に位置し、ほ場整備が完了した水田地帯が広がっており、水資源に恵まれ良質な米を生産している。また、地域内には観光施設や教育施設があるため、農家以外の一般住民も多く居住しており、混在化が進んでいる。
- 本地域の水路や農道などの施設は、農家が共同作業で維持管理してきたが、担い手の高齢化や減少、地域の混住化の進行等、適正な管理が難しくなっている。今後とも農業の有する多面的機能の維持を図るために、地域一体となった保全管理の実施が必要であることから、平成19年度に組織が設立された。

取組面積	108.7 ha (田 56.5 ha、畑 52.2 ha)
資源量	水路 9.6 km 農道 32.1 km ため池 2 箇所
主な構成員	農事組合、水利組合、ホタルを楽しむ会 等
交付金	約 606 万円
〔 農地維持支払 資源向上支払（共同、長寿命化） 〕	

推薦項目

■ 子供の参画	<input type="checkbox"/> 女性の参画
■ 学校と連携	<input type="checkbox"/> 行政と連携
■ 地域交流	<input type="checkbox"/> 参加率
<input type="checkbox"/> 事務に工夫	■ 広報
■ 環境保全	<input type="checkbox"/> 工事
■ 遊休農地解消	

取組内容

- 遊休農地発生防止のための保全管理、草刈り、水路の泥上げを実施している。
- ホタルが生息しやすい環境づくりに取り組むと共に、地元住民が参加するホタル鑑賞会を開催している。
- 子供たちと遊休農地を活用したサツマイモ収穫体験を行っている。

取組の効果

- 自治会など、多くの団体とゴミ拾いなどの活動をする中で、健全な農地の維持とともに、地域住民全体の環境への意識が高まっている。
- ホタルの鑑賞会には多くの子供たちも参加し、きれいな水質が必要であることなど、環境資源の大切さに対する意識も広がっている。



◇ 水路草刈り、泥上げ



◇ ホタル生息場環境づくり・鑑賞会



◇ 遊休農地活用 サツマイモ収穫体験